

編集 後記

平成14年(2002年)の幕が開けましたが、お正月恒例の箱根大学駅伝について、はじめてテレビではなく、実物を見る(応援する)機会がありました。テレビですと走者がアップで画面に映るため意外と大きな姿で走っているという印象がありますが、実際の走者は大きい選手もいましたが、比較的小柄な感じかなという印象を受けました。10人(チーム員としてはその数倍以上でしょう)の総合力がそのまま結果にあらわれるということで、マネージメントする監督はじめコーチの方々の御努力も大変なものがあると思った次第です。

さて本題になりますが、昨年、公衆衛生に係わるいろいろな出来事があったと思います。ここでは一つ一つは申し述べませんが、やはり、公衆衛生関係者のみならず、一般の方々の健康に対する関心が高いということだと思えます。

本編にも掲載されていますが、健康づくり対策、たばこ対策、結核対策、さらには、児童虐待等をはじめとするいわゆる心の問題への対応や健康危機への対応など、公衆衛生をとりまく課題は数多くあり、本学会においてもこれらの課題に対してさまざまな角度から多くの議論が展開されていくことを期待しています。

(渡辺真俊)

次号予告

論 壇

胎児性水俣病患者の症状悪化に関する緊急提言
早急に公害健康被害者の健康追跡調査を
.....土井陸雄

原 著

介護老人保健施設入所者における日常生活活動能力の経時的評価のための至適尺度.....長野 聖
公衆衛生活動報告
世界の人口戦略における公衆衛生的アプローチの有用性
公衆衛生活動を重視するフィリピン家族計画・母子保健プロジェクトの事例報告
.....湯浅資之, 他

資 料

地方都市における65歳以上住民の主観的幸福感と抑うつ状態について.....福田寿生, 他
健常超高齢者と入院中高齢者における血清中元素濃度の比較.....若本ゆかり, 他
フォーカスグループを用いた高齢者の医療機関および主治医への期待に関する質的調査
.....瀬昌克之, 他
病院勤務看護婦における職業病ストレスと喫煙習慣に関する研究.....河野由理, 他
「たばこ規制枠組み条約」を中心としたWHOのたばこ対策
わが国のたばこ政策への影響.....臼田 寛, 他

48巻12号 下記のとおり訂正をお願いいたします。

目次 日本公衆衛生学会規定→日本公衆衛生雑誌投稿規定